

連邦政府・管轄州政府による発表（5月13日付）

【1 カナダ全般】

（13日）11時、トルドー首相が定例記者会見を行ったところ、同要旨は以下のとおり。

- 血清検査薬が承認され、今後は抗体検査を行うことができる（詳細以下記事参照）。
- 地方の中小企業支援組織向けの資金の準備ができたので、企業は地元組織に連絡してほしい。
- 学生向け緊急補助金(CESB/PCUE)の申請は15日より受付を開始するので、前もってカナダ歳入庁(CRA/ARC)に登録することを勧める。
- （マスク着用を国として義務化するかどうか、との問いに対し、）統一モデルを課すには各地域の事情が違い過ぎるので、決定は各州・地域に任せる。
- （今年は政府が予算を発表しない可能性が報じられているが、）連邦政府は全ての支出の透明性確保に取り組んでいるが、経済・財務データの変動が激しいのが難しいところである。

（過去のトルドー首相記者会見映像・トランスクリプト一覧） <https://pm.gc.ca/en/videos>

【2 ケベック州】

（13日）13時、ルゴー州首相他が記者会見を行ったところ、同要旨は以下のとおり。

- なぜマスク着用を義務付けないのかということ、マスクが十分でないからである。例えば1日に50万人が利用する地下鉄では数千万枚のマスクが必要ということになる。州内企業にマスク生産を依頼したが6月1日までには納品されないであろう。もう一つの理由は、マスクの品質が保証できないことである。当面の間はマスクの手作りを勧める。
- （マスクについての多くの質問に答え、）マスク着用義務化の可能性はある。保健省の勧告を待ちつつ、州民が今後実際にマスクを着用するかを見たい。
- （アルダ州保健局長）他方、マスク着用は隔離や社会的距離の遵守に効果において勝るものではない。
- 1日14,000件の検査実施を目指しているが今のところ1日9,000件にとどまっている。この件は自分が担当しており、検査実施体制を改善するとともに検査が受けられることの周知徹底を行いたい。
- ゴルフ、テニス等の接触のない個人スポーツの再開を許可する。詳細はこの後担当大臣が発表する。

（ケベック州政府記者会見映像・トランスクリプト一覧）

<http://www.assnat.qc.ca/fr/actualites-salle-presse/conferences-points-presse/index.html>

【3 ノバスコシア州】（※定例記者会見は火・水・金のみ開催される模様。）

（13日）州政府関係者による記者会見の要旨は以下のとおり。

●新たに4名の新規感染者、3名の死亡者を確認。全てノースウッド長期介護施設に関連している。市中感染のクラスターはもう無いと判断。

●ここ数日の長期介護施設を含む、現状感染者数のデータ誤差について、現在タイムラグを解消している最中である。本日ノースウッドの現状感染者数が、157名から64名の入居者に減っているのは治癒者を反映した結果。

●（他の大西洋州と比較し再開プランが遅れていることについて、）NS州は感染の発覚が最も遅かった州。再開プランは様々な要素を考慮するため、現在様々なビジネスや協会と協議中だ。その協議が終わり、主任医療局長が、十分に感染が抑えられていると判断すれば、再開プランを数週間の内に発表する。

●（夏季休暇中の州境の規制について、）これまでと何も変わらない。入州する旅行者は14日の隔離が義務付けられ、必要不可欠と判断される理由が必要である。

（州政府新型コロナウイルス関連サイト。随時更新中。）

<https://novascotia.ca/coronavirus/>

（本日分を含むこれまでの州政府記者会見ビデオ一覧）

<https://www.youtube.com/user/nsgov/videos>